

元国際奨学生との交流

1977年度の国際奨学生であった Rosemary Scofield（旧姓 Lee）さんから、「48年ぶりに来日することになったので、JAUWの皆さんとの交流を図りたい」との連絡がありました。

会報第110号によると、1977年9月8日に来日し、東京工業大学工学部建築学科で住宅建築の研究を行い、1978年1月28日に離日したとの記録があります。この間、10月には東京支部会員と共に国立婦人教育会館を訪問。11月には本部主催の会にゲストとして出席、12月には国外奨学委員会及び東京支部共催の会で講演を行うなど、多くの会員との間に交流が行われたとのことでした。また、10月24日～11月2日まで京都、奈良などを訪問見学、京都支部の会にも出席したと記されています。

今回は、次女と長女の伴侶が京都での国際会議に参加するのを機に来日し、一か月ほど滞在するとの連絡がありました。滞在中には東京訪問も予定しているとのことで、東京および京都、奈良でお目にかかることを企画しました。以下は、その報告です。

1. 京都にて

2026年8月12日、ニュージーランドにお住まいの Rosemary Lee Scofield さんから、京都支部に一通のメールが届きました。

Rosemary さんは、1977年度の大学女性協会国際奨学生として来日し、JAUWの島美喜子さんのお世話で、東京工業大学の清家清教授の指導を受けて建築学を学ばれました。

その経験は、長い年月を経た今も「若い研究者であった頃の、最も大切な経験の一つ」として心に残っていると書かれており、その深い思いがこちらにも伝わってくるようでした。

今回、久しぶりに日本を訪れ、京都にも滞在されるとのことでした。まず、次女さんが園芸関係の学会に出席されるのに同行して京都に滞在し、その後いったん東京に移動。9月には長女さんが、ご夫君の外科関係の学会のため京都を訪れるのに合わせて、再び京都に滞在するとのことでした。

Rosemary さんから、ぜひ大学女性協会のメンバーと交流する機会を持ちたいとの希望をいただき、早速京都支部のメンバーに声をかけました。また、日頃より支部との連絡を担当してくださっている遠藤支部担当理事に Rosemary さんのことをご相談したところ、すぐに関係の皆様にもお知らせくださいました。

8月22日、京都支部の長年の会員である松尾さんのお宅にも近いホテル日航プリンセス京都で昼食会を開き、奈良支部の中道さんにもご参加いただき、7名で楽しいひとときを過ごしました。

Rosemary さんは、ニュージーランドでの暮らしを伝えるたくさんの写真を見せてくださいました。次女さんと旅をされたニュージーランド南部の海岸沿いの風景をはじめ、各地の美しい自然をとらえた写真は、どれも印象的なものでした。

なかでも心に残ったのは、建築を学ばれた Rosemary さんご自身が設計されたお住まいの写真と設計図です。広い敷地には母屋とともにゲストを迎えるためのスペースもあり、野菜を育て、鶏も飼っておられるとのことでした。JAUWの会員がニュージーランドを訪れるこ

とがあれば、ぜひご自宅に迎えたいともお話しくださいました。また、ご自身が出版された本についても、写真を見せていただきました。

京都滞在の後、娘さんと共に広島に向かわれ、新幹線での楽しそうなツーショットが送られてきました。Rosemaryさんは、とても温かく気さくなお人柄で、ご家族との仲の良さも写真やお話から伝わってきました。

その後、9月に再び京都に滞在された Rosemaryさんと、京都滞在最後の日となる9月18日に、先斗町のお食事処で一緒に、ゆっくりお話を伺うことができました。

長い年月を経ても日本語を覚えておられ、積極的に日本語で話そうとなさる姿からも、日本への変わらぬ愛着が感じられました。

約50年という年月を経て、かつての国際奨学生を再び京都にお迎えし、当時のお話と現在のお暮らしについて直接伺うことができた、心温まるひとときでした。

(京都支部長 松田栄子)



京都でのランチ会



娘さんと広島に向かう新幹線車内にて

2. 東京にて

9月4日の金曜日、数十年前に大学女性協会の国際奨学生だったニュージーランドの女性が来られる、というので、東京の文京区、駒込駅の近くにある今井館でお迎えすることになりました。副会長で国際ネットワーク委員長の鈴木千鶴子さん、それから国際奨学委員の加納が待っていました。するとその Rosemary Scofield さんから「すこし遅れる」との連絡が入りました。「足が腫れて痛みがある。明日・明後日と週末になり、医療機関が閉まるから今日のうちに病院に行っておきたい」とのこと、私たちは心配しながら待ちました。このこと背景は、本稿の最後に帰国後の Rosemary さんから届いたお便りに詳細に記されているので、ご覧ください。旅先の日本で、多少具合が悪くなってもちゃんと病院に行くなどの対応がおいでになるのだ、と私は内心驚いていました。

さほど遅れることもなく、満面の笑みをたたえて、大柄な彼女が元気にお一人で今井館に到着されました。まもなく広報委員長の穂田信子さんも到着されました。事前の計画では今井館に隣接する六義園（りくぎえん）を案内するつもりでした。六義園というのは、江戸時代五代将軍徳川綱吉の側用人柳沢吉保が造った庭園で、国指定の特別名勝なのです。でも Rosemary さんはその日はあまり歩かない方がよい、と私たち3人は考え、今井館2階の聖

書講堂でゆっくりお話を聞く時間を持ちました（ちなみに今井館の聖書講堂はここ 3 年ばかり、国際奨学生留学成果発表会の場所として使っているところです）。

話は、本稿冒頭の紹介にあるように（これは穂田さんが過去の『会報』を調べて明らかにしてくださったのですが）、1977 年に第 2 回の国際奨学生として来日され、東京工業大学（当時）の建築学科で住宅建築を研究されたことから始まり、その時ホームステイを提供してくださった近藤さんという産婦人科のお医者様のこと、そのご家族の方々との親しい交流、ニュージーランドに帰国されてからの研究の継続、結婚、子育て、そしてキャリアの再開から、さらなる展開と、次々に広がってゆきました。

ニュージーランドで手掛けられた住宅の写真も、その背景となる美しい風景と共にたくさん見せていただきました。その間、日本で過ごしたのはわずか 5 カ月程度であったというのに、日本文化の特徴がしっかりと Rosemary さんの感覚に刻み込まれ、その後の彼女の歩みと切っても切れない縁を結ぶことになったということが、私たちにはとても良く伝わってきました。

こうしてあっという間に 3 時間ほどが経ち、お開きとなりました。ここに掲げた写真は今井館の聖書講堂の扉の前で撮ったものです。撮影者の穂田さんが入っておられず残念です。

小雨もよいの夕暮れ、Rosemary さんと鈴木さん、加納は駒込駅近くの小松庵というお蕎麦屋で夕食をご一緒し、最後は山手線西日暮里駅で降りて一人で宿泊先のホテルに帰る彼女を加納が見送りました。

それにしても 50 年近くも前の経験がこのような形で姿を現すことがあるのだと、私は深い感慨を覚えていました。私は 2023 年から国際奨学委員会に関わり、コロンビア、モロッコ、イラン、ミャンマー、アルゼンチン、メキシコからの留学生たちに出会ってきました。その人たちの日本での滞在期間はどれも半年足らずと短く、帰国後の様子もなかなか追いかけることができません。とくにミャンマーでは留学生の帰国直後に大地震が起こったり、イランではその後アメリカとの戦争に入りました。いま彼女たちは必死で日々の仕事、日々の暮らしと格闘していることだろうと、不安な国際ニュースに接するたびに、しばしば思いをはせています。

その人たちがこれから半世紀も経った頃に、日本を訪ねてきて、直接には面識のない（もちろんですよ）、未来の JAUW の会員に出会い、「50 年前に日本で経験したことがその後の自分のキャリアにとってじつに有意義だった！」と語ってくれたとしたら、どんなに素敵だろうと思ったりします。あくまでも夢に過ぎないのですが、そういう願いをもたずにはおられません。

国際交流とは 30 年、50 年というほど息の長いスパンで進むのかもしれない、でもいま種



今井館にて(左から:加納前国際奨学委員会委員長・Rosemary さん・鈴木副会長)

を蒔いておくことが重要なのだと、今回の Rosemary さんとの再会（個人的には初対面。でも大学女性協会を単位とすれば再会）を通して気づくことができました。

（前国際奨学委員会委員長 加納孝代）

3. 奈良にて

9月16日(水)、10時に近鉄奈良駅で待ち合わせ、奈良観光にご一緒しました。同行したのは、奈良支部長の中道と、奈良在住の賛助会員2名でした。賛助会員のお二人はいずれも、英語による奈良市観光ボランティアガイドをされている方達です。「先ずはタクシーで一番高い場所まで行き、そこから降りていきましょう」との提案をいただき、東大寺二月堂までタクシーで。タクシーを降りると、いきなり、かわいらしいバンビが出迎えてくれました。ゆっくりと二月堂の見学をした後、大仏殿を拝観。ガイドなしでは知ることのできないたくさんの説明をしてもらい、東大寺南大門を出た時には1時近くになっていました。

東大寺近くでのランチの時間には、持参されたタブレットで、彼女の住居や家族、自宅周りのようすを撮ったたくさんの写真を紹介してくださいました。

食後は、彼女が建築を勉強されたということから、賛助会員の提案で、奥村組の歴史や技術を紹介する展示スペースのある奥村記念館を訪問しました。トンネル掘削機のモデルや免振装置の実物を見学、地震体験装置も体験されました。その後、春日大社から浮見堂を経て近鉄奈良駅まで歩き、17時半に解散となりました。



二月堂前でバンビがお出迎え



二月堂から大仏殿に向かう途中



大仏殿についての説明



鏡池の前で 大仏殿を背景に



奥村記念館で地震の揺れ体験



浮見堂にて

歩数計を見ると、14000 歩を超えていました。彼女は毎日1万歩以上歩いておられるとのこと。また、一所懸命、日本語で話をされようとしており、私とはゆっくりした日本語での会話がほとんどでした。50年近くを経てもなお、日本で学んだことが彼女の人生に大きな影響を与えていることを知る時間でもありました。

(奈良支部長 中道貞子)

4. Rosemary (Lee) Scofield さんからのメッセージ

帰国された Rosemary さんから、お便りが届きました。以下に紹介します。

Dear JA UW friends

I have arrived home late last week and have been trying to adjust to our lifestyle and cold weather.

It was the best holiday I have had for a very long time and Japan is just as wonderful as it always was.

Thank you all for making it so enjoyable for me! I was so lucky to have your support and help. It was very kind of everyone to meet me, even though I was such an old student from long ago.

I really hope that you could come to New Zealand and stay with me. If there are any members of JA UW who are coming to NZ please let me know and I will meet them. There are quite a few Japanese people living in Queenstown. In fact my dentist is Japanese, and very good. I am going to him tomorrow so we will talk about my trip.

As I found I was able to cope better than I feared, I would like to come back again next year and see some more of the country. Maybe my family would also come.

Back in NZ it is 17degrees today and lovely and sunny. But 3 days ago we had snow on the mountains and it was 4 degrees. Weather is very unpredictable everywhere.

My iphone step tracker is now telling me off for walking less than I have been. Actually I am so tired I have no energy or motivation. It will come back soon.

I think my feet were swollen because I was bitten by midges at Miyajima. Combined with

the heat and 18,000 steps a day it all went to my lower legs. I had another set of blood tests at home but nothing was wrong. I think I was allergic and an infection got into the bites. I took some anti-histamine and some antibiotic cream and I am nearly back to normal.

I am continuing to learn Japanese and also to try recipes. We have shops nearby that sell Japanese foods and I will go there again soon. My younger daughter also cooks with those ingredients.

It was nice to see the family and the dog again. I have a lot of gardening and lawnmowing to do, and I will plant out seedlings as soon as it is warmer.

I attach a few photos. Thank you all so much and I hope to meet up again next year, or in NZ!

Sincerely

Rosemary (Lee) Scofield

I used a translation App so I HOPE this is right, but different translations give different results!.

JAUW の皆さまへ

先週の後半に無事帰宅し、こちらの生活や寒い気候に再び慣れようとしているところです。

今回の旅行は、私にとって本当に久しぶりの最高の休暇となりました。そして日本は、以前と変わらず素晴らしい国でした。

私の滞在をこんなにも楽しいものにしてくださった皆さま、本当にありがとうございました！ 皆さまの温かいご支援とご親切に助けられ、とても幸運でした。ずいぶん昔の留学生だった私のために、お時間を作って会いに来てくださったことにも心から感謝しています。

ぜひ皆さまにもニュージーランドへお越しいただき、我が家にお泊まりいただければ嬉しく思います。もし JAUW の会員の方でニュージーランドを訪れる予定の方がいらっしゃいましたら、ぜひご連絡ください。ぜひお会いしたいと思います。クイーンズタウンには日本人がかなり多く住んでいます。実は私の歯科医も日本人で、とても優秀な方です。明日診察の予約があるので、今回の旅行について話そうと思っています。

今回、自分が思っていた以上に元気に旅行を続けられることが分かりましたので、来年もまた日本を訪れ、さらにいろいろな場所を見て回りたいと思っています。もしかしたら家族も一緒に来るかもしれません。

ニュージーランドでは今日は 17 度で、晴れていてとても気持ちの良い天気です。でも 3 日前には山に雪が降り、気温は 4 度でした。最近はどこでも天気が本当に予測しにくいですね。

iPhone の歩数計アプリは、最近あまり歩いていない私に文句を言っています。実際のところ、とても疲れていて、今はまだ元気もやる気もあまりありません。でもきっとすぐに回復すると思います。

宮島でブヨに刺されたために足が腫れていたのだと思います。暑さに加え、毎日 18,000 歩ほど歩いていたことも重なり、腫れがふくらはぎまで広がってしまいました。帰宅後に再び

血液検査を受けましたが、異常はありませんでした。おそらくアレルギー反応を起こし、刺された箇所に感染も起きていたのだと思います。抗ヒスタミン薬と抗生物質入りのクリームを使ったところ、ほぼ元通りになりました。

今も日本語の勉強を続けていますし、日本料理のレシピにも挑戦しています。近くには日本食材を扱うお店があり、近いうちにまた行くつもりです。下の娘もそうした食材を使って料理を楽しんでいます。

また家族や愛犬に会えたのも嬉しかったです。庭仕事や芝刈りがたくさん残っていますし、もう少し暖かくなったら苗の植え付けもする予定です。

写真を何枚か添付します。

改めて、皆さま本当にありがとうございました。来年また日本で、あるいはニュージーランドでお会いできることを心から楽しみにしています。

敬具

ローズマリー（リー）スコフィールド



The view to the west with my tunnel house and shed



The view to the North with new snow



My chickens in the next paddock